

市長メッセージ（令和3年4月19日）

先ほど、このコロナ禍ではありますが、平和中央公園において、新しい平和モニュメントの点灯式を行いました。

横須賀市は、平成元年五月二十三日に、地球上からすべての核兵器が究極的になくなり、世界の恒久平和が実現されることを願って、「核兵器廃絶・平和都市」を宣言し、平成四年には、そのシンボルとして、中央公園に、最上壽之先生の制作により、「ヘーワオーキクナーレ」のモニュメントが完成しました。

以来、このモニュメントは、「核兵器廃絶・平和都市」の心が天まで届けと、その言葉を抱きながら空に向かってそびえたち、平和の尊さを内外に訴えるという、大きな役割を果たしてきました。

本日、この「ヘーワオーキクナーレ」が、長年果たしてきたその役目は、新たなモニュメントに、引き継ぎがなされたわけではありますが、これまで幾人もの先達たちが紡いできた崇高な誓いは、これからも変わらずに未来に向け、新しいモニュメントとともに、確実に繋いでいくことをお約束いたします。

新しい平和のモニュメントは、毎月一日に加え、終戦記念日など特別な日に、日没後、「平和の光」を、上空へ照射します。

私はこの光によって、鎮魂や慰霊を超えた、人類の平和への願いを、未来に向かって、地上から天まで届けたいと思っています。

そしてこの「平和中央公園」を、人種や国籍、民族、宗教、思想など、あらゆる垣根を越えて、多くの方々に訪れていただき、未来への平和と安寧を願う、神聖な場所としていきたいと考えております。

是非、市民をはじめ多くの皆さんにお越しいただき、平和への祈りをささげていただきたいと思います。

また、本日の点灯式を記念して、株式会社博展様より、メイキングムービーを提供していただいております。このモニュメントに込めた思いを、制作過程とともに楽しみいただける素晴らしい動画です。リンクを貼っておりますので、是非こちらも、多くの皆さんに、ご覧

いただきたいと思います。

よろしく願いいたします。